

平成 25 年度第 2 回幹事会報告

平成 25 年 7 月 29 日 (月)
於：大阪警察病院

[出席者] (敬称略)

事務局長 (増田 徹)

幹事 (井上智奈美、川野真樹、寺澤裕子、畑美之、松井美抄枝)

[各部からの報告事項]

■事務局 (総務)

(1) ニュースレター

No. 22 (5 月 22 日)、No. 23 (6 月 10 日) 発信

(2) 第 6 回交流会 in 大阪を開催

日 時：2013 年 6 月 22 日 (土) 13:00~16:00

場 所：梅田阪急ビルオフィスタワー 26 階 貸
会議室 6 号室

参加者数：21 名

(3) MIS30 の参加助成

申請者は 1 名。8 月末で報告書を執筆依頼。

(4) 『系統的文献検索概説』販売状況

直販：220 冊、Amazon 販売：109 冊、会員送付：123 冊、寄贈ほか：24 冊で計：476 冊販売済み。残部：524 冊。

(5) ナカバヤシ保管資料の移管

これまでナカバヤシに預けていた文書など資料 (会報・会誌のバックナンバー、その他資料) を、ナカバヤシの当該業務終了に伴い、8 月より寺田倉庫 (新大阪) に移管する。現在は藍野大学にて保管中。

(6) MIS31 名古屋大会への協力

MIS31 が名古屋で開催される。実行委員 4 名と少ないため、当協議会へ協力依頼がきている。幹事ほか会員はできる範囲で協力する。必要となれば交通費などは協議会で負担する。詳細は、事例が発生した場合に幹事メールで検討。

(7) 会員向けコンソーシアム

EBSCO と新日本法規よりコンソーシアム提案が届いている。8 月中に会員へ配布予定。サン

メディアも検討中との情報あり。

(8) 会員の外部での発表

名古屋記念病院の春日井氏が 6 月 7 日 (金) の静岡県医療機関図書室連絡会研修会において、病図協の活動内容を紹介した。報告内容は、同会機関誌「ぶくとらつく」に掲載され、浜松医科大学のリポジトリにも登録される。

(9) 入会問い合わせ

大阪市立総合医療センターと鳥取県立厚生病院から入会の問い合わせあり。

(10) 京都市立病院から個人情報流出の連絡

■事務局 (会計)

(1) 会員数

正会員：117、賛助会員：4、購読会員：51、
広告主：4

(2) 会計報告 (7 月 16 日時点、2 月末からの動き)

収 入	3,637,603 円
支 出	1,441,894 円
今年度収支	2,195,709 円
繰 越 金	4,362,068 円
合 計	6,557,777 円

(3) 請求業務 (7 月 4 日現在)

平成 25 年度会費・賛助会費は、会員 102、賛助会員 3 が支払い済み (5/10 請求、8 月末締切)。32 巻購読費は、51 中 43 が支払い済み (後払い 6、都度払い 1、未払い 1)。31 巻広告料は 5 社とも支払い済み。

■研修部

(1) 第 1 回研修部会

日 時：2013 年 5 月 19 日 (日) 10:30~12:30

場 所：梅田阪急オフィスタワー 15 階 (タリール
ズコーヒー)

(2) 第 2 回研修部会

日 時：2013 年 7 月 20 日 (土) 11:30~12:30

場 所：神戸労災病院 7 階大会議室

(3) 第 36 回勉強会

日 時：2013 年 7 月 20 日 (土) 12:30~17:00

場 所：神戸労災病院 7 階大会議室

テーマ：新任者研修会

プログラム：

- ① 近畿病院図書室協議会について
- ② 病院図書室の基本業務
- ③ 文献入手 (ILL) について
- ④ KITOCat の使い方
- ⑤ 神戸労災病院図書室見学

参加者：18名

(4) 参加助成金申請

第20回医学図書館員基礎研修会の申請者は1名(7月25日時点)。

(5) 第131回研修会(予定)

日時：2013年9月28日(土) 10:00~16:00

テーマ：診療ガイドラインと文献検索

(6) 平成25年度医図協近畿地区、薬図協近畿・中国・四国・九州地区協議会、近畿病図協共催シンポジウム

第一回実行委員会が2013年7月12日(金) 14:00~16:00に、京都府立医科大学であり、藤原氏が出席した。

日時：2013年10月4日(金)か18日(金)

会場：大阪市立大学医学情報センター研修室

内容：著作権について

対象者：加盟館館員、その他希望者

申込先：各協議会実行委員(病図協は藤原氏)

(7) 第37回勉強会(予定)

日時：2013年11月中旬~12月上旬

場所：京都桂病院図書室

テーマ：図書、雑誌の修理

(8) 第132回研修会(予定)

日時：2014年1月中下旬

場所：交渉中

テーマ：機関リポジトリ

■会誌編集部

(1) 原稿の状況

32巻2号 5月末発行。

32巻3号 7月末発行予定。

32巻4号 初校中。

33巻1号 原稿督促中。

(2) 33巻2号の特集案

図書館と環境(仮)または図書館の常識・非常識で特集内容を検討中。

(3) もくじの英訳

従来依頼していたところに依頼できなくなった。何件か業者を選定し見積もり依頼する。次回編集会議にて依頼先を決定する。

(4) 原稿掲載不備の報告

第4回交流会報告を31巻4号に掲載予定だったが落とされたため、32巻3号に掲載予定。

32巻2号に投稿規定を掲載していなかった(投稿規程は毎号掲載)。

(5) 情報研での書籍販売結果の報告

「わかる医学用語」1,000円：1冊

「マウスパッド」300円：1個

(6) 編集会議について

〈開催済み〉

日時：2013年5月25日(土) 13:00~17:30

場所：藍野大学中央図書館

〈次回開催予定〉

日時：2013年8月4日(日) 13:00~

場所：藍野大学中央図書館

■統計調査部

(1) 調査内容

調査項目は前回簡易と同じ予定。変更などについては幹事会で検討。

集計は例年通り行う(最小値・最大値・平均値・中央値を抽出した集計)。

公開については公開可能施設のみデータを印刷物にて提供。非公開施設のデータは掲載しない。送付状は前回は踏襲する予定

(2) スケジュール

8月中旬 用紙発送

9月末日 締切

10月中旬 未提出施設への督促

10月末日 最終締切 集計開始

2月上旬 報告書送付

■目録サポートチーム

(1) KITOCat

下記電子データベースを新規に登録した(7月25日公開)。

- ・ClinicalKey 表示:[CK](近畿1、東海1)
- ・Science Direct 病院版表示:[SD 病院版](東海1)

外部入手ドキュメントデリバリーサービス(DDS)の機能を追加した(7月25日公開)。KITOCat ホーム画面に広告表示される「メデックスジャパン株式会社」によるサービス。プリントアウト利用を前提としたセキュアPDFでの配信が可能。(コピー不可、ファイルの自動消滅)。

■ホームページワーキンググループ

(1) 第1回部会

2013年5月25日(土) 藍野大学にて開催。

契約やコミュニティサイトの使い方を確認し、改修箇所をチェックした。

(2) アルファミクスと打ち合わせ。

2013年7月11日(木) 関西労災病院にて。

部会の検討結果をベースにサイト改修内容(デザイン案・見積の提出依頼)と契約内容の確認をした。

(3) コミュニティサイト改修案

コミュニティサイトは、私的ではなく業務で使用するツールであることを確認。

名称が複数存在するため、近図雲に統一(資料2-1:近図雲)。レイアウトやデザインわかりにくいため、不慣れな人でもアクセスしやすいコンテンツの配置にする。

(4) コミュニティサイト運用案

記事・コミュニティの使い分けが難しいため、コミュニティ一本に絞る。公式コミュニティを作り、全員がそこに登録してもらう。

担当事業部がトピックでお知らせを出す。

過去コミュニティは書き込み不可にする。タグで分け、さらにリストの下位へ並べる。

記事は近図雲書庫で必要なため、残す。

コミュニティサイトを維持するために利用状

況を確認する。今後3年程度、年1回。

入会セットにマニュアル(未作成)と規約を入れる。

ウェブサイトに近図雲のページを作りマニュアルなどを載せる。

(5) 寄せられていたご質問などへの対処

- ・協議会の業務を近図雲書庫にまとめて掲載し引継ぎなどに役立てる。

→会員も閲覧できる。あまり必要性はない。各部のコミュニティで対処する。

- ・文書番号の管理を近図雲書庫に置き、各自でファイルを更新する。

→文書番号は現状通り一定の管理下にある方がよいということで現状通り。

- ・研修会レポートのスタイルは?

→記事は幹事が手軽に更新できる形式。費用面から考えても現状通り記事で行う。

(6) 改修費用と今後のスケジュール

約40万円、作成期間2か月で提示を受けた。

(7) 軽微なウェブサイトの修正

ソフトを配布し、各部で担当ページを更新する。Adobe Contribute 6.5を5つ(事務局、研修部、編集部、目録サポートチーム、ホームページWG)購入する。5ユーザマルチパック94,000円(不課税)。クレジットカード決済のダウンロード販売。各部へ配布するマニュアルはアルファミクスからの到着待ち。

(8) 今後の予定

2013年8月4日(日) 第2回部会。

[協議・決定事項]

■事務局(総務)

1. 第7回交流会

10月5、19、26日(土)、大阪駅周辺で会場を探す。予備日で11月9日を考えておく。

グランフロントやレストランの個室などを探している。京都のキャンパスプラザも探してみる。

2. 入会問い合わせ

目録を提出すること、3月の事例報告で発表することの2点を最低条件として2014年4月よ

り入会を認める。もちろん、そのほか入会規定や会員の責務を守ることを伝える。幹事や部員もやってほしい。

3. MIS31 名古屋大会への協力

幹事ほか会員はできる範囲で協力する。

ニューズレターで会員へ呼びかけてみる。必要となれば交通費などは協議会で負担することを検討してもよいかもしれない。詳細は、事例が発生した場合に幹事メールで検討。

なお、諏訪氏を講師として招き、講演会 & サイン会ができないか確認する。

■研修部

1. 研修会参加費値下げについて

非会員：1,500円 → 1,000円

購読会員：1,000円 → 500円

→値下げ目的や理由がわからないため、次回幹事会まで保留。

■会誌編集部

1. アンケート同封の件

会員へ病院図書館環境の実情についてアンケートを行う。アンケート用紙は32巻4号または33巻1号に同封することを承認する。

■統計調査部

1. 公開・非公開

収集した生データを公開してよいかの項目をアンケートの最後に追加する。

2. 到着確認

期日をきめて未到着施設にFAXをするのか直接電話をする。

クレームについては統計調査部で担当。困難な場合は事務局にて対応をお願いする。不協力的施設に対しても期日までに提出するよう依頼する。結果提出されなかったとしてもどうしようもない。

3. 受領通知書

回収率を上げるためには効果的な方法だが、なくてもそれなりの回収率が見込めるのであれ

ばとりやめてもよい。

■目録サポートチーム

1. KITOCat の DDS

現状では詳細がわかりにくい。詳細を確認し、会員へ連絡すること。手紙やニューズレターなど手段は問わない。研修会などでプロダクトレビューをしてもらってもよい。研修部に打診すること。

2. KITOCat 申込み用紙改修について

現行KITOCat 申込み書式では文字が小さく、読みづらい。Fax 送信時に文字が小さいため文字が潰れて判読し難いとの意見多数のため、申込用紙の改修を計画(2013年10月~12月)。A4サイズ縦とし、マニュアルを修正する。

はがきサイズは従前の形式を踏襲したもの。現状でははがきでの依頼は皆無。はがきサイズにこだわる必要はない。縦か横かだが、目的は大きな文字で判読しやすくがよいため、縦とする。

■ホームページワーキンググループ

1. ウェブサイト改修案

コンテンツの並べ方は了承、改修費はコミュニティサイト分と合わせて検討する。

講習会費用は不要。

2. コミュニティサイト改修案

近図雲の名称、大筋の利用ルールは了承。教えてコミュニティは不要。

デザインや利用規約、改修費などは部会で検討し、改めて幹事会にはかる。

3. 2013年度の保守契約

業者からの回答待ち。今年度分の保守(2013年9月から2014年8月まで)は継続して行う。

4. ウェブサイトの修正方法

各部で行うため、必要なソフトを購入する。